

# ひとつづくり委員会 基本方針

## テーマ「笑う門にはまち栄える」

ひとつづくり室 ひとつづくり委員会 委員長 井上 泰一

現代社会においては、社会環境やライフスタイルの変化により、人間関係が希薄化し、人や地域を思う心を育みにくいという課題に直面しております。このような現状を把握し、未来を担う人財である子供たちがこのまちを誇りに思う機会を創出する必要があります。

まずは、この地域の魅力を子供も大人も一緒になり体験し、子供たちの心にその魅力が故郷の誇りとして刻まれるような事業を構築して参ります。また、子供たち自らの視点でこのまちを思い描くことは、ふるさとの認識や地域の一員としての自覚のきっかけとなり、歴史、伝統、魅力の再発見にもつながります。地域への愛着を高める為、子供たちの生活に密接した題材を用いた事業を展開いたします。そして、未来を担う子供たちには幼少期から行動規範やおもいやりといった利他の心を育む必要があります、大人たちはその心の成長を手助けする存在とならなくてはなりません。大人たちが豊かな社会へ導く手本となる為に、態度や行動を振り返る機会を提供いたします。こうした運動を通じて、この地域に関わる方々が「このまちに生まれて本当に良かった」と思える地域愛を醸成して参ります。

子供の笑顔はまちへ波及しこの地域に住む全ての人々のエネルギーとなります。私たちひとつづくり委員会は愛するこの地域が一層光り輝くように、親や地域の方々とともに子供たちの溢れんばかりの笑顔を作り出し、その先にある目指すべき未来へ邁進して参ります。

### [事業計画]

1. 4月事業の開催
2. 絵画事業「ふるさと絵画コンクール」の開催
3. 7月例会の開催
4. 11月例会の開催
5. 正会員、賛助会員の拡大
6. 各種大会、他会議体、他委員会事業への積極参加および協力